

原材料ストックカットの手続き

とは、タイ投資委員会が奨励された会社に対し、第36(1)条と36(2)条に基づいて、原材料ストックカットの認可書を発行するサービスです。原材料および必要資材のストックカットの認可書を発行するには、2種類に分けられます。

1. 直接輸出者とは、タイ投資委員会から奨励された会社で、製品のための製造・混合・組み立てに使用する原材料及び必要材料を輸入者であり、その製品の輸出者でもあります。
2. 間接輸出とは、タイ投資委員会から奨励された会社で、製品の製造にて使用する原材料及び必要材料の輸入し、その製品を別の会社に販売する者であります。そして、その製品がまた製造・混合・組み立てに使用され、製品として輸出されます。

1. スtockカットの概要

1. IC Onlineシステムを通じてストックカットの申請ができます。そのため、会社側が申請における情報のミス等に気づき、直接インベスタークラブまでお越しになることを削減できます。
2. 輸出情報（関税局からの輸出申告情報）やインベスタークラブのウェブサイトからのReport V等の情報をダウンロードでき、ストックカットのためのデータ準備が円滑になりました。
3. スtockカットに使用するModelは複数の製造フォーミュラを有する場合、会社は輸出に合致するフォーミュラを選択することが可能です。
4. 原材料のストックカット後の原材料残高がマイナスになることを原則では禁じられています。万が一、残高がマイナスになってしまった場合、会社が自らその原因の調査し、修正する必要があります。修正ができた後、ストックカットを継続することができます。

2. スtockカットのデータ入力の構成

仏歴2561年（2018年）10月1日以前の輸入申告でストックカットする場合、下記の書類が必要になります、

1. スtockカット認可申請のレター
2. 輸出申告
3. ベンダー証明書 (Report V) (もしあれば)

1. BIRTEXP とは輸出製品と輸出量のデータ入力のための構成

>> データ記録の構成

No.	データ名	種類	長さ	小数部桁数	説明
1	PROJ_CODE	文字	8		プロジェクトコード
2	DOC_NO	文字	8		今回のストックカットの回数の番号
3	EXP_ENTRY	文字	14		輸出書類の番号（輸出申告または Report Vの番号）
4	EXP_DATE	文字	10		DD/MM/YYYY 輸出書類の日付（書式： DD/MM/YYYY）
5	MODEL	文字	35		製品番号(BIRTFRMと同様)
6	MODEL_DESC	文字	254		製品名(BIRTFRMと同様)
7	QTY	数字	20	8	輸出量
8	UOP	文字	3		製品単位（BIRTFRMと同様）
9	REVISION	文字	3		ストックカットをするフォーミュラ のバージョン

2. BIRTEXLとはストックカットの認可申請書に関するデータ入力のための構成

>> データ記録の構成

No.	データ名	種類	長さ	小数部桁数	説明
1	PROJ_CODE	文字	8		プロジェクトコード
2	DOC_NO	文字	8		回数の番号(BIRTEXPと同様)
3	LET_NO	文字	25		会社のレターの番号
4	LET_DATE	文字	10		DD/MM/YYYY 会社のレターの日付(書式： DD/MM/YYYY)
5	EXP_AMT	文字	4		輸出申告の数
6	VEN_AMT	文字	4		ベンダー証明書 (Report V) の数
7	CANCEL	文字	1		ストックカットの取消 Y = 取消有り N = 取消無し
8	APP_NO	文字	19		取消する認可書の番号 (No.7の欄 = Y の場合)
9	APP_DATE	文字	10		取消する認可書の日付 (No.7の 欄 = Y の場合)

3. BIRTVENとは国内販売者(Vendor)への残高情報共有の情報準備のデータ入力のための構成

>> データ記録の構成

No.	データ名	種類	長さ	小数部桁数	説明
1	PROJ_CODE	文字	8		プロジェクトコード
2	DOC_NO	文字	8		回数の番号
3	GRP_NO	文字	6		原材料の項目
4	VEN_NAME	文字	80		ベンダー名
5	VEN_ID	文字	13		ベンダーの法人登録番号
6	VEN_TYPE	文字	1		ベンダーの種類
7	VEN_QTY	数字	20	8	調整する残高
8	VEN_MODEL	文字	35		ベンダーのModel

仏歴2561年（2018年）10月1日以降の輸入申告でストックカットする場合、

システムがペーパーレスでストックカットをします。但し、製品としてのロス、ジュエリー事業、または輸出申告がRTVフォーミュラ等のストックカットは、書面で関連資料を提出し、Onlineシステムにて、その他の書類の申請としてを提出する。

1. EXPORTとは輸出製品と輸出量のデータ入力のための構成

>> データ記録の構成

No.	データ名	種類	長さ	小数部桁数	説明
1	PROJ_CODE	文字	8		プロジェクトコード
2	EXP_ENTRY	文字	14		輸出書類の番号（輸出申告またはベンダー証明書の番号）
3	EXP_DATE	文字	10		輸出書類の日付（書式：DD/MM/YYYY）
4	EXP_DECLARE_LINE_NO	文字	4		輸出申告での番号
5	PRODUCT_CODE	文字	35		製品番号（BIRTFRMと同様）
6	ENGLISH_DESC	文字	254		製品名（BIRTFRMと同様）
7	QTY	数字	20	8	輸出量
8	UOP	文字	3		製品単位（BIRTFRMと同様）
9	REVISION	文字	3		ストックカットをするフォーミュラのバージョン

2.VENDORとは国内販売者(Vendor)への残高情報共有の情報準備のデータ入力のための構成

>> データ記録の構成

No.	データ名	種類	長さ	小数部桁数	説明
1	PROJ_CODE	文字	8		プロジェクトコード
2	GRP_NO	文字	6		原材料の項目
3	VEN_NAME	文字	80		ベンダー名
4	VEN_ID	文字	13		ベンダーの法人登録番号
5	VEN_TYPE	文字	1		ベンダーの種類
6	VEN_QTY	数字	20	8	調整する残高
7	VEN_MODEL	文字	35		ベンダーのModel
8	VEN_ENGLISH_DESC	文字	254		ベンダーの受取先の製品名（申請者の副名称でなければならない）

備考

1. 仏歴2561年(2018年10月1日)以前の輸出申告の場合、1つのファイルに複数の回数を記録することができ、それぞれの回数につき複数の輸出申告行を記録することができます。
2. 仏歴2561年(2018年10月1日)以降の輸出申告の場合、1つのファイルに複数のプロジェクトと複数の輸出申告を記録することができます。
3. 投資奨励された会社から購入した原材料のストックカットの場合、ベンダーが後から控除されるBalanceを確認できるように、その残高調整の量をベンダーと情報共有しないければなりません。
4. スtockカットのデータ処理が完了した後、システムが、残高調整の量の情報を共有します。BOIタイプのベンダーの場合はVEN_QTYの欄に、一方LocalのベンダーはTMP_QTYの欄に情報共有をします。
5. 会社側が税関の輸出データからストックカットのための情報準備ができる。(輸出データのダウンロード方法を参照)。
6. 会社側は輸出代理会社が既にストックカットした調整量により、ストックカットのデータを準備できます。(残高調整データのダウンロード方法を参照)。
7. 輸出申告またはReport V の輸出日は、恩典期限日より2年間以内であること。

データ記録: Excel形式のファイルに記録し、BIRTEXP.XLSX、BIRTEXL.XLSX、BIRTVEN.XLSX、EXPORY.XLSX、VENDOR.XLSX の書式に名前を保存すること。ファイルが1つ以上の場合、ファイル名の最後に_1, _2, …を追加すること。例: BIRTEXP_1.XLSX

(注) : 会社からの情報及び関連書類が正確かつ完成である場合、ストックカットの認可書発行サービスの所要時間は、書類を受理してから3営業日以内にインベスタークラブがサー

ビスを提供します。但し、情報や書類に誤りがある場合、もしくは追加の面接が必要になる場合は、審査と書類手続きの所要時間が3営業日以上になる場合もございます。

30条に基づくストックカットは、認可された周年毎に1回ストックカットするもので、データ入力の構造は第 36 条とほぼ同様です。違いは、関連書類の輸出申告の代わりに、30条では原材料輸入量の認可書を使用します。申請はオンラインシステムを通じて、その他の書類を選択することです。通常では、特別な場合を除き、事務局が第30条による恩典使用を5周年付与します。